

ごうつ

# 市議会だより

2016. 2 No. 126

さかね ひな  
題字：坂根 彼奈さん (渡津小学校6年)

地元で働きます!!



## 平成27年度一般会計 補正予算

可決

補正額 **2億9,614万円**

(総額165億3,629万円)

## 災害復旧費

**1億8,110万円**

問 災害復旧の状況は。

答 27年度で全ての復旧を完了するのは難しい状況。公共土木施設災害と農業用施設災害については繰り越しが発生すると思われるが、28年の耕作には影響はないと考える。



(石見智翠館高校への現地調査)

## 私立高等学校振興事業

**893万円**

問 全体の老朽化が激しく、このままにはおけない。市の考えはどうか。

答 建築から相当な年次が経過しており、特に耐震化対策には大きな費用が必要。学校側が判断されること。



(松川町細川ため池を現地調査)

## ため池緊急防災体制整備促進事業

**100万円**

内容

危険ため池廃止に係る費用の補助申請書類作成業務委託料。



(市役所内の無線室操作卓)

## 防災情報伝達システム管理費

**300万円**

内容

戸別受信機の修理費及び防災無線やJアラートなどの無線施設修繕費。

## 中学校教育振興費

**383万円**

内容

4年おきの教科書改定にともなう中学校教員用の指導書購入費。

## 委員会ピックアップ

### 総務文教委員会

#### 江津市立小学校設置条例の一部改正

=内容=

跡市小学校が津宮小学校と統合することに伴い、小学校設置条例から跡市小学校を削除するもの。

《委員質問》

問 なぜ跡市小学校を統合するのか。

答 一番の要因は生徒数の減少。保護者が子ども達の将来を見据え判断された。地域では存続をという声もあったが、最終的にはやむを得ないということで、市が強引に統合を進めたものではない。

#### 「江津ひと・まちプラザ」の指定管理

=内容=

指定管理者候補のNPO法人「てごねっと石見」を指定管理者として決定するため議決を求められた。

《委員質問》

問 てごねっと石見を選定した理由と今後の運営はどうか。

答 駅前周辺の賑わい創出という観点で『てごねっと石見』を選定した。経費・人員配置など詳細については今後、協議して決定していく。



指定管理者に決まった「てごねっと石見」

### 建設厚生委員会

#### 江津市国民健康保険条例の一部改正

=内容=

国民健康保険法施行規則の一部改正に伴い、保険料の徴収猶予、保険料の減免申請及び特例対象被保険者などに係る届け出を行う際の届出事項に個人番号を追加するもの。

《委員質問》

問 マイナンバーの提示や記入が強制されることはないか。

答 強制はしない。カードを忘れた場合には、職員が住基システムから検索して番号を記入する。

#### 陳情・TPP交渉に関する意見書

=内容=

TPP交渉の大筋合意に至った詳細を開示することと、合意を撤回し、協定への調印・批准を行わないことを求めるもの。

## 本会議における賛成・反対意見

### 議案第62号 個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例

**可決**
**反対・森川佳英**

マイナンバーは、複数の機関に存在する個人情報、同一人であることを確認するために使われるが、IT産業との癒着・情報漏えいなどの問題が現に起こっている。「ネット犯罪の危険が強いもとの、1つの公開された番号を生涯使うのは時代錯誤」と専門家からも指摘されている。マイナンバー制度はプライバシーを侵害し、憲法違反であることから反対。

**賛成・島田修二**

平成28年1月1日に個人番号の利用が開始されるまでに、この条例が制定されていないと、本市の個人番号を利用した事務である福祉・保険・医療や、その他の社会保障・地方税・防災に関する事務などに多大なる影響が出ると考え、条例の制定に賛成する。

### 議案第66号 国民健康保険条例

**可決**
**反対・多田伸治**

国保事業でのマイナンバーの取り扱いを規定する条例案であり、質疑ではカードの発行・提示や番号記入を強制しないことが答弁された。しかし、マイナンバー制度は国民の情報を行政が一元管理するためのもので、社会保障を削りに削ってきた政府が、国民にとって最低限必要な医療さえも削り、負担を増やすために利用する可能性がある。その性格や目的から条例案には反対。

**賛成・鍛冶恵巳子**

この国民健康保険条例の一部改正は、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用などに関する法律(番号法)によるもので、国民健康保険に関する事務に対しても個人番号を利用することになる。国民健康保険法施行規則により、申請または届出を行う際の届出事項である住所などの他に、個人番号が追加されるというもの。業務を行う上で必要な条例改正であるので賛成。

### 議案第67号 江津市立小学校設置条例

**可決**
**反対・森川佳英**

跡市小廃止への住民の賛成は、諸手を挙げてのものではなく、苦渋の決断であり、地域住民に寄り添った対策強化が必要となるが、地域から学校がなくなって、栄えた街はない。「教育政策上の効果」と「教育効果」は次元の違うものであり、教育の合理化は間違い。また、津宮小への統合は、トイレや体育館使用での順番待ちなど問題も生じることから、跡市小の廃止には反対。

**賛成・坪内涼二**

地域と保護者で協議された結果、地区の現状や将来予測をされるなか、「適正な集団教育を受けるには極めて厳しい状況下にある」と判断され、地域の総意として「平成28年度から津宮小学校へ統合」という方向性が決定された。これまでの経緯、子ども達や保護者、地域の思いを重く受け止める必要があり、本条例改正に賛成。

### 議案第69号 27年度一般会計補正予算

**可決**
**反対・多田伸治**

補正予算案には、マイナンバーカード印刷の事務費がある。マイナンバー制度には憲法違反のプライバシー侵害の問題がある。また、江津駅前ホテル建設への貸付は、当初2億6,000万円だったものが4億円に膨らんだ挙句の減額で、「2,000万円くらい減額になった」と不明瞭な答弁の上に、ピツタリ2,000万円が減額されるどんぶり勘定としか考えられない内容となっている。これらの点から補正予算案に反対。

**賛成・森脇悦朗**

マイナンバー制度について、現在定められている法律に基づき、利便性や安全対策を高めるために本市は所要の予算を計上している。また、「駅前ホテル整備支援事業」の貸付金減額について、建設費が当初見込みより2,000万円少なく完成したので、貸付金もそれに応じて減額したとのことで、むしろ節税に努められ、なんら問題はないと考え、補正予算案に賛成する。

## 議案第75号 議員報酬等に関する条例

**可決**

反対・多田伸治

市内経済も市民のくらしも市財政も厳しい状況にあり、市議会議員手当引き上げに市民の理解は得られない。江津市が良くならない状況に対し、市長の提案する予算・条例に問題があり、それを一切否決してこなかった市議会にも問題があるという認識を持つべきで、責任を取らなければならない。この時期に議員の手当を上げる理由は見当たらないため、市議会議員の手当引き上げの条例案に反対。

## 議案第76号 市長等の給与に関する条例

**可決**

反対・多田伸治

市内の経済は上向かず、市民のくらしは楽にならず、市財政も厳しい状況。市民からは「要望を市役所へ相談しても、『財政的に厳しい』と手も足も出なかった」と聞かされる。そのような対応をしながら、最高責任者である市長の手当を上げることに、市民の理解が得られるとは考えられない。市長が市民の理解を得られない提案をしたときには、市議会にはそれを押しとどめる責任があり、市長などの手当を引き上げる条例案には反対。

## 議案第77号 職員の給与に関する条例

**可決**

賛成・多田伸治

市内のみならず日本全体の景気が低迷している。その打開には消費者の懐を温める必要がある。公務員への風当たりは強いが、市職員も消費者であり、市職員の給与を上げることは、消費者の懐を温めることになる。また、給与引き上げは労働者の待遇改善でもある。さらには、公務員給与は民間企業の給与や高齢者の年金にも連動しており、公務員給与が上がれば、民間給与や年金にも良い影響を与えることになるため条例案に賛成。

## 議案第78号 27年度一般会計補正予算

**可決**

反対・多田伸治

本市の置かれた現状で、市議会議員や市長などの手当を上げるべき条件はない。この補正予算案にはその手当引き上げに必要な金額が計上されており、認めるべきではないため補正予算案には反対。



## 陳情第4号 TPP交渉に関する意見書

**不採択**

反対・田中利徳

懸念される農業関連や中小企業へのTPP対策として、先の閣議において総額3兆3,000億円の補正予算案が決定された。その内、TPP対策では農業の体質強化や中小企業の海外進出支援などに、計3,403億円が盛り込まれており、今後も引き続き予算を確保し不安解消に努めるとしている。以上の理由により反対。

賛成・多田伸治

TPP推進の安倍政権は、食の安全への責任を放棄しており、新たな7万8,400トンもの米の輸入や、農産品重要5項目の約3割の品目での関税撤廃など、国会決議に違反している。TPP対策として「攻めの農業」を言うが、内容は大規模化・付加価値化で、厳しい状況で農業を続ける市内の家族経営の農家に反映できるか疑問であり、TPPに参加すべきでないとの意見書提出に賛成。

## 陳情第5号 安全保障関連2法の廃止を求める意見書

不採択

|                |  |                |  |
|----------------|--|----------------|--|
| <p>反対・永岡静馬</p> | <p>平和安全法制は、厳しさを増す安全保障環境の中で、外交努力を尽くすことを大前提に、憲法の枠内で、どこまで自衛の措置が可能なのか、そこから導かれた結論である。隙間のない防衛体制を築いていくために、安全保障法制により抑止力を高め、外交を通じて相互理解を深める努力をしながら、日本および国際社会の平和と安全を守ることが最も重要であり反対。</p> | <p>賛成・森川佳英</p> | <p>自公で強行した違憲立法は、外国から攻撃されていないのに、自衛隊を世界のどこでも出動させることを可能にした。戦後、日本国民は「二度と戦争はしない」と世界に誇れる平和憲法を創り、日本は外国人に銃を向けず、1人も殺さず、自衛隊も戦闘による犠牲者を1人も出さずにきた。こういった経緯を全てないがしろにする法律を廃止するため、意見書提出に賛成。</p> |
|----------------|--|----------------|--|

## 陳情第6号 平和安全関連法廃止を求める意見書

不採択

|                |   |                |   |
|----------------|---|----------------|---|
| <p>反対・坪内涼二</p> | <p>平和安全関連法は戦争法ではなく、抑止力を高め戦争が起きにくくする法律。我が国を取り巻く安全保障環境は一層厳しさを増しており、国民の命と平和な暮らしを守るためにも、争いを未然に防ぐ力、すなわち「抑止力」を高めることが必要であり、意見書提出に反対。</p> | <p>賛成・多田伸治</p> | <p>平和安全関連法は、自衛隊を戦場に派遣して米軍への軍事支援を行い、他国の戦争に参戦させる戦争法以外のなにもものでもない。安倍政権は「集団的自衛権は認められない」としてきた従来の政府の憲法解釈を、閣議決定のみで覆したが、日本は平和憲法を持つ特別な国として、国際平和への特別な役割を果たすべきであり、立憲主義に反する戦争法を廃止するため意見書提出に賛成。</p> |
|----------------|---|----------------|---|

## 国へ意見書を提出しました

### ● JR三江線存続のための緊急支援を求める意見書

- ・ JR三江線存続のため、欠損補助を基礎とした欠損補助交付金の交付制度を確立されたい。
- ・ 安全性、利便性向上に必要な設備改良が経営上困難な場合には、設備投資を支援するための、鉄道路線維持・確保対策予算を設けられたい。
- ・ 中山間地等、過疎地域における鉄道を軸にしたまちづくりの特区申請を認め、国としてJRや自治体に対して最大限の支援策を講じられたい。
- ・ 鉄道事業者が鉄道事業法に基づき廃止の届出を行おうとする場合には、沿線住民、関係自治体との十分な協議、合意を経て行うよう法的整備を図られたい。

### ● 国民皆保険制度の維持・発展を求める意見書

- ・ 国民皆保険制度の維持・発展に努めることを強く要望する。

## 議決結果

| 議案番号   | 件名   | 議決結果 | 坪内涼二 | 鍛冶恵巳子 | 田中利徳 | 多田伸治 | 森川佳英 | 藤間義明 | 森脇悦朗 | 島田修二 | 石橋孝義 | 河野正行 | 土井正人 | 田中直文 | 永岡静馬 | 藤田厚 |
|--------|--|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|
| 報告第9号  | 専決処分報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）                | —    |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |     |
| 議案第61号 | 江津市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について             | 可決   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第62号 | 江津市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例制定について            | 〃    | ○    | ○     | ○    | ●    | ●    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第63号 | 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例制定について | 〃    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第64号 | 江津市税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定について            | 〃    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第65号 | 江津市税条例の一部を改正する条例制定について                       | 〃    | ○    | ○     | ○    | ●    | ●    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第66号 | 江津市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について                  | 〃    | ○    | ○     | ○    | ●    | ●    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第67号 | 江津市立小学校等設置条例の一部を改正する条例制定について                 | 〃    | ○    | ○     | ○    | ●    | ●    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第68号 | 公の施設に係る指定管理者の指定について                          | 〃    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第69号 | 平成27年度江津市一般会計補正予算（第4号）を定めることについて             | 〃    | ○    | ○     | ○    | ●    | ●    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第70号 | 平成27年度江津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）を定めることについて     | 〃    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第71号 | 平成27年度江津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）を定めることについて    | 〃    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第72号 | 平成27年度江津市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）を定めることについて      | 〃    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第73号 | 平成27年度江津市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）を定めることについて       | 〃    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第74号 | 平成27年度江津市水道事業会計補正予算（第2号）を定めることについて           | 〃    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第75号 | 江津市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例制定について          | 〃    | ○    | ○     | ○    | ●    | ●    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第76号 | 市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について                 | 〃    | ○    | ○     | ○    | ●    | ●    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第77号 | 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について                  | 〃    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第78号 | 平成27年度江津市一般会計補正予算（第5号）を定めることについて             | 〃    | ○    | ○     | ○    | ●    | ●    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第79号 | 平成27年度江津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）を定めることについて     | 〃    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第80号 | 平成27年度江津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）を定めることについて    | 〃    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第81号 | 平成27年度江津市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）を定めることについて      | 〃    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 議案第82号 | 平成27年度江津市水道事業会計補正予算（第3号）を定めることについて           | 〃    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 請願第4号  | J R三江線存続のための緊急支援を求める意見書の提出について               | 採択   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 陳情第3号  | 国民皆保険制度の維持・発展を求める意見書の提出について                  | 〃    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 陳情第4号  | T P P交渉に関する意見書の提出について                        | 不採択  | ●    | ●     | ●    | ○    | ○    | ●    | ●    | ○    | ●    | ●    | ●    | ●    | ●    | ●   |
| 陳情第5号  | 安全保障関連2法（国際平和支援法、平和安全法制整備法）の廃止を求める意見書の提出について | 〃    | ●    | ●     | ●    | ○    | ○    | ●    | ●    | ○    | ●    | ●    | ●    | ●    | ●    | ●   |
| 陳情第6号  | 平和安全関連法廃止を求める意見書の提出について                      | 〃    | ●    | ●     | ●    | ○    | ○    | ●    | ●    | ○    | ●    | ●    | ●    | ●    | ●    | ●   |
| 意見第1号  | 国民皆保険制度の維持・発展を求める意見書の提出について                  | 可決   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |
| 意見第2号  | J R三江線存続のための緊急支援を求める意見書の提出について               | 〃    | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   |

議長職は表決権なし

# 市議の 市のA&Q

江津市をもっと

喜ばせたい、  
こうしたらいいな

## 一 般 質 問

### 一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。原稿は質問した議員自身が、主な質問について要旨をまとめたものです。

※一般質問の全ての内容は市のホームページの「市議会」↓「会議録検索」から見る事ができます。（ただし掲載は次期定期例会の前になります）

### 新年度予算への 考え方について



河野 正行

**Q** 財政の状況が予算編成へ与える影響は。

**A** いざという時のための基金は平成26年度末で41億円あるが、問題は多い。新年度予算では将来を見据え健全化を図り、慎重に事業を選択する。

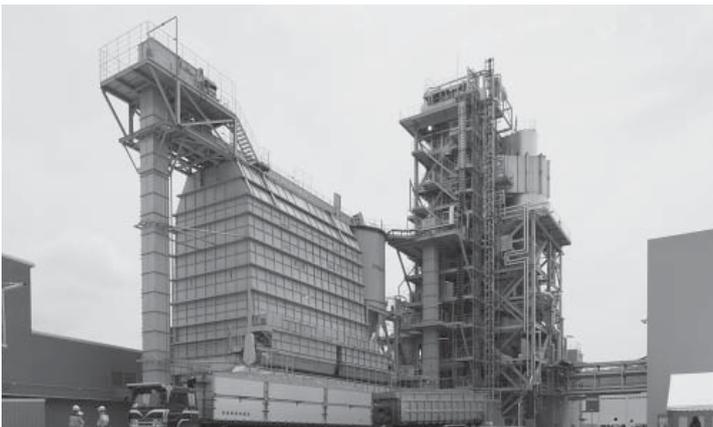
**Q** 再生可能エネルギーの状況と、それを活用した交流人口を増やす取り組みは。

**A** 水力・風力・太陽光・バイオ

**Q** 江津市版総合戦略のポイントは。

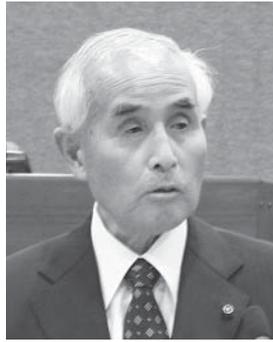
マス発電など、21万8500メガワット、6万700世帯分をまかなう電力を発電している。また、再生可能エネルギーを見学するルート開発とPR活動が重要。

**A** 人口や出生率、産業や経済など統計データにより本市の強みと弱みを徹底的に分析し、客観的なデータに基づき、必要な施策を組み立てた。



稼働し始めたバイオマス発電

## JR三江線の 存続を



田中 直文

**Q** JR三江線問題の住民説明会で出された意見・要望は。

**A** 「廃止で地域が崩壊する」「ダイヤの再編成を」「通学・通院・買い物が必要」「絶対存続を」といった意見があった。

**Q** 本市を含む沿線6市町の首長らによる三江線改良利用促進期成同盟会が、JR西日本社長へ存続を要望したが結果は。

**A** JR西日本は「乗車密度が低

い一方で、自然災害でのリスクが高く、バスの方がニーズに合致しており、存続は厳しい。地域交通のあり方を考えたい」との見解で、期成同盟会とは平行線だった。

**Q** 三江線存続は住民の切実な想いで、観光資源として地域経済への影響も大きい。期成同盟会はあくまで「存続」で臨むべき。今後の対応は。

**A** JR西日本から直接住民説明会を開催してもらおう。「白紙」状態を条件に協議する。島根・広島両県知事へ支援を求める。



通学、通院、買い物に必要不可欠な三江線

## 読書環境の整備 と財政状況



田中 利徳

**Q** 全国学力調査の結果が発表されたが、本市の結果は。

**A** 全国平均に比べ、小学校の国語Aでは大きな差はないが、国語Bはやや下回り、算数はA・Bとも下回ったが、理科は大きな差はない。中学校の国語A・Bは平均並みだが、数学A・Bはやや下で、理科は平均と大きな差はない。

**Q** 学習状況調査の結果は。

**A** 読書への関心が高く、充実し

た読書活動指導が進められている。家庭学習時間もきちんと確保されている。

**Q** 本市の図書館を含む読書環境整備への考え方は。

**A** 平成23年に江津市図書館・歴史民俗資料館建設基本計画を策定し、4年が経過した。本市全体の事業の進捗を勘案し、建設時期を検討する。

**Q** 本市の財政状況、なかでも基金の状況は。

**A** 平成20年度末までは20億円強で推移していたが、平成26年度末で41億円となっている。

【小学校6年生の結果・平均点】

| 小学校  | 平均正答率 (%) |      |      |
|------|-----------|------|------|
|      | 全国        | 島根   | 江津   |
| 国語 A | 70.0      | 69.3 | 69.4 |
| 国語 B | 65.4      | 63.8 | 60.7 |
| 算数 A | 75.2      | 72.4 | 69.8 |
| 算数 B | 45.0      | 42.2 | 37.8 |
| 理科   | 60.8      | 59.8 | 58.6 |

| 中学校  | 平均正答率 (%) |      |      |
|------|-----------|------|------|
|      | 全国        | 島根   | 江津   |
| 国語 A | 75.8      | 75.7 | 75.0 |
| 国語 B | 65.8      | 65.6 | 62.9 |
| 数学 A | 64.4      | 62.7 | 60.0 |
| 数学 B | 41.6      | 39.6 | 37.0 |
| 理科   | 53.1      | 53.1 | 50.7 |

## 食料自給率の 向上を最優先に



森川 佳英

**Q** 日本の食料自給率は39%で、国内生産だけでは生きていけない状況だが、本市の農業振興への取り組み状況は。

**A** 市内の農家は平成17年では1146戸だったが、平成22年では993戸。市予算の農業振興費は22年度9917万円に対し、平成26年度は7614万円だった。農業従事者の高齢化で、後継者・担い手不足が大きな課題。

**Q** 米の年間消費量は1人54・6kgで、市内での消費量は1400t程度となるのに対し、市内の米生産量は1250tで、市民の食を賄えない計算となるが、TPPでの関税撤廃をどう考えるか。

**A** 国が示した重要5品目対策が実施されることで、再生産可能となり、国会決議の内容に沿うものとなる。関税撤廃で外国産農産物の輸入拡大と国産農産物の輸出拡大が生じる。国の平成28年度予算の動向を注視し、必要に応じて国へ重要5品目対策の着実な実施を、市長会を通じて求める。

江津市内の農業従事者や農家の状況

|          | 平成17年   | 平成22年   |
|----------|---------|---------|
| 総人口      | 2万7774人 | 2万5697人 |
| 農業就業人口   | 619人    | 476人    |
| 基幹的農業従事者 | 487人    | 383人    |
| 農家数      | 1146戸   | 993戸    |
| 自給農家数    | 709戸    | 636戸    |
| 販売農家数    | 437戸    | 357戸    |

一般質問への答弁から作成

## インフルエンザ 予防接種費用の 助成を



坪内 涼二

**Q** 子どものインフルエンザ予防接種費用の助成制度導入を。

**A** 小学校卒業までを対象に、1回につき1000円の助成を年2回助成した場合、対象者全員が接種すると500万円程度が必要。財政負担が伴うため早急な制度導入は難しい。

**【保育士確保対策】**  
**Q** 保育環境の充実には、保育士の確保が必要。対策として実施している「保育士就労奨励金」の効果は。

**A** 現在12名に交付している。平成26年度と比較すると5名の保育士増加となっている。

**Q** 交付対象者は、本市に住所を有する人に限られる。市内居住の制限を外し、幅広く保育士確保を行ってはどうか。

**A** 定住も見込んで事業開始した経緯もあり、他市町村在住者への補助は現時点では考えていない。



予防接種をよく理解し計画的に受けましょう

## どうなる 図書館建設



島田 修二

**Q** 江津市図書館の現状は。

**A** 江津市図書館は1階を図書館、2階を郷田公民館として昭和49年に竣工し、41年が経過している。施設が狭く、資料の充実が難しく、利用者の要求にも応じきれず、利用しづらい状況になっている。

**Q** 図書館・歴史民俗資料館の建設は新市建設計画にも明記され、住民要望も高い。教育委員会も平成23年に江津市図書館・歴史民俗



江津市図書館

資料館建設基本計画を策定している。早期に建設すべきではないか。

**A** 基本計画では、平成26・27年度に建設としていたが、財政状況を見据えながら建設時期を検討する。

**Q** 「三江線存続に向けて」存続に向けて行政としてできることは。

**A** 引き続き三江線存続に向けて、沿線自治体や県と一緒に頑張って働きかけていかなければと考える。

## 利便性向上と 安心安全の確保



石橋 孝義

**Q** 骨髄バンク登録者が骨髄を提供する際の負担を軽減する助成制度の創設を。

**A** 国・県へ制度創設の推進を働きかける。本市において、取組みの支援や負担軽減を検討する。

**Q** 第2新川橋梁下は交通量が多いが、橋梁が低いため怪我人も多い。改善策は。

**A** 勾配・排水など解決する問題はあるが、JR西日本と検討・協議する。

**Q** 済生会江津総合病院の病床数が減る中、6階に市立図書館を設置し、市が病院へテナント料を支払うことで共存共栄を図るべきではないか。

**A** 現段階で検討できる余地はないが、一つの貴重な提案と受け止める。



第2新川橋梁

## 閉校する跡市小 校舎の価値は



森脇 悦朗

**Q** 昭和13年に竣工した跡市小学校の校舎建物は、アールデコ風の装飾なども取り入れた歴史的価値の高い建造物であると言われている。現存する木造校舎が少なくなっている点でも、学術的にも価値があるのでは。

**A** 当時の棟札や諸記録が現存し、建物も当時の面影をよく残しており、建築学的にもこの地域における学校建築の系譜を知るなどの調査対象になりうることから、歴史的・学術的価値が

あると考える。

**Q** 跡市地区では、ワークショップを開催し活用策を模索しているが、本市の考えは。

**A** 旧跡市中学校に埋蔵文化材資料を多数保管しているが、施設の老朽化による傷みが著しく、資料の移転先として考えている。また、策定中の「公共施設等総合管理計画」も念頭におき、地元の皆様と要望について協議していきたい。



歴史的価値のある跡市小学校

## 三江線の存続を



多田 伸治

**Q** 全国で赤字ローカル線が廃止されているが、その沿線で「鉄道はなくなったが、町は栄えた」という地域があるか。

**A** 一般的になんらかの問題が地域振興に生じると考えるが、地域によってまちまち。

**Q** 鉄道事業法は「鉄道等の利用者の利益を保護」と「公共の福祉を増進すること」を目的としている。三江線廃止はこれに矛盾していないか。

**A** 「利用者の利益を保護する」「公共の福祉を増進する」とあっても、廃止できないものではない。規制緩和により、住民の合意や代替の交通手段があれば廃止は可能。バス転換などで公共の利便性が確保・向上されれば、廃止の合理的理由になると考える。

**Q** 県の協力や国からのJR西日本への指導・助言を求める考えは。

**A** 三江線改良利用促進期成同盟会で語り、取り組む。



江津駅で発車を待つ三江線の車輜

**Q** 浜田市と連携した保育サービスが、人材確保

**A** 潜在保育士の発掘。保育士の処遇改善。保育士養成施設入学者に対する修学資金の貸し付け制度。この制度は、県内で保育の業務につけば返還免除。HPなどで制度の周知を行う。

**Q** 保育士確保に向けた新たな取り組みは。



鍛治恵巳子

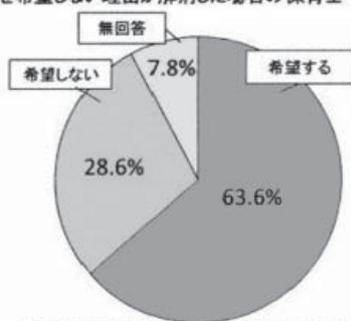
## 保育士確保に 処遇改善を

### 就業希望者が増えない理由

- 保育士職への就業を希望しない理由で、働く職場環境改善に関する項目としては、「賃金が希望と合わない」が最も多く、「休暇が少ない・休暇が取りにくい」などが挙げられている。
- 保育士職への就業を希望しない理由が解消した場合、63.6%の者が保育士を希望。

⇒入職者を拡大するためには、処遇改善や勤務環境の改善に取り組み、職場としての魅力を高めることが必要。

【就業を希望しない理由が解消した場合の保育士への就業希望】



(注)回答者1人当たりの希望しない理由選択数が3.7と多岐に渡っていることに留意が必要。

を含めて必要では。

**A** それぞれの保育所運営に関連するため、実現は難しい。

### 【家庭教育支援】

**Q** 義務教育後の支援・引きこもり対策・就業支援の連携を。

**A** 支援を必要とする人の声が伝わりにくい状況にある。今後は市担当課だけでなく、民生委員・青少年健全育成関係者などとの連携を強化し、義務教育後の引きこもりへの対策や、就業支援などに努めていきたい。

## 総務文教委員会 行政視察報告 (10月21～23日)

東京都新宿区

### 国際交流に係る留学生招致



現在、世界約40カ国以上の国々から約500名の学生が在籍している。

留学生に日本での田舎体験をさせる狙いで国内各地に派遣している。留学生との交流を協議し、訪問を終えた。

茨城県龍ケ崎市

### 公共施設の再編成



基本方針に基づき、コンサル任せではなく職員のマンパワーで平成26年9月に「第1期行動計画」を策定。現在、「行動計画」の対象となっている83施設から、ピックアップした施設の再編成を実施している。

奈良県大和高田市

### 放課後子ども教室事業



「地域ふれあい活動体験事業実行委員会(11名)」を設置し、土曜・日曜に「放課後子ども教室事業」を推進している。ボランティアにより、「学習支援」、「自然に親しむ」、「伝統文化に親しむ」、「土曜塾行事」などの事業を実施していた。

## 第6回 議会報告会を開催

議会報告会を10月31日から11月14日にかけて、市内4カ所で開催しました。9月議会の報告に加え、地域医療をテーマとしたパネルディスカッションのほか、参加した市民のみなさんからの意見をお聞きしての質疑応答も行いました。



嘉久志会場

### 第1部【9月定例会の報告】

9月議会での委員会審査や本会議での議決の状況を報告しました。詳しくは「市議会だより125号」に掲載していますので省略します。

### 第2部【パネルディスカッション】

「地域医療」をテーマに、「済生会江津総合病院の今後」と「市民としてできること」について、各議員が自身の意見を述べました。

|       |  |
|-------|--|
| 浅利会場  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●病院を中心としたコンパクトなまちづくり。病院の空きスペースを有効活用し、集客を考えるべき。</li> <li>●最優先課題は医師の確保で、それには病院のベッド数が多い方が有利。病院の規模を確保すべき。</li> <li>●医師の過酷な勤務状況が続いている。負担を軽減するためにも、病診連携が必要だ。</li> <li>●済生会が市民に経営状況の情報を開示し、どんな助けが必要か行政や市民と話し合う必要がある。</li> <li>●市外出身の医師が頑張っている。現状を把握して市民総ぐるみの応援団になろう。</li> </ul>              |
| 敬川会場  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●空きスペースをフィットネスなどの健康増進に利用してもらうことも必要。健康ビジネスの拠点となるような活用法もあるのではないか。</li> <li>●医師は全国的にも県内でも増えているが、石見部の充足率は70%代と低い。県や国からの支援がないと非常に厳しい。</li> <li>●コンビニ受診を控えるなど、病院の負担を軽減することを市民が自覚し、病気にならないよう健康管理に努める必要がある。</li> </ul>  |
| 嘉久志会場 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●総合診療医を招へいすることを考えていかなければならない。</li> <li>●優れた医師を招へいし、全国に発信していくことで、魅力ある病院を創る。</li> <li>●病院に対して応援するような温かい気持ちを持つ。</li> <li>●患者中心の対応を心がけることが必要</li> </ul>   |
| 川戸会場  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●済生会の現状は厳しいが、優良な雇用先でもある。医療体制がしっかりすれば企業誘致も進む。</li> <li>●浜田圏域の中で考える必要がある。医師が減少すると経営が悪化するが、今後は機材器具の更新の必要もあり、市の財政的支援は必要。</li> <li>●人のつながりにより本市出身の医師・看護師確保につながる。市民の応援体制をどう作るかが大事。</li> <li>●市民も済生会に対して意見を言うことと、医師・看護師に感謝の気持ちを伝えてほしい。</li> <li>●身近に医師・看護師の知り合いがあれば、情報を市へ連絡して欲しい。</li> </ul> |

## 第3部【意見交換会】参加者との意見交換の中から、主なものを記載します。

|       |   |
|-------|---|
| 浅利会場  | <p>問 済生会の医師不足の最大の問題点は何か。</p> <p>答 「規制緩和」で医師が研修先を自分で選択可能となり、都市部に医師が集中している。また、診療報酬の改定で医師・看護師の確保が困難となっている。</p> <p>問 図書館の建設予定は。</p> <p>答 市政での優先順位は江津駅前開発や西部小学校建設、市庁舎改修などより後となっている。大きな図書館でなく、小さな分館を増やす方法も考えられる。</p> <p>問 県が済生会へ財政援助をすべきではないか。</p> <p>答 県も済生会だけを支援するのは難しい。市を通じての支援もあるし、県知事にも医師確保に鋭意努力をしてもらっている。</p> <p>答 済生会は石見地方の医療を支えている。県はもっと西部地域医療のために支援すべきだ。</p> |
| 敬川会場  | <p>問 「済生会へ行く気にならない」とよく聞く。市民が行く気になる工夫ができないか。</p> <p>答 市立病院ではないため、議会がどこまで介入できるか難しい部分があるが、議会内には「地域医療対策特別委員会」があるので、そのなかで意見を言っていきたい。</p> <p>問 バスやタクシーは利便性や金銭的な問題から利用しにくい。生活交通充実に向け、議会がなにか提案すべきではないか。</p> <p>答 バスには助成金も出しているが、効率的な交通手段の確保を検討していく時期と考える。</p> <p>答 今年度中に「地域公共交通網形成計画」が策定される予定なので、しっかりと意見を言っていく。</p>   |
| 嘉久志会場 | <p>問 生活交通バスをニーズに合った体制にしてほしい。</p> <p>答 市は石見交通やJRを交通網の基本としており、タクシー・バス会社との調整が必要。</p> <p>問 子育て支援として、中学生まで医療費を無料にしてほしい。</p> <p>答 必要な予算は2～3千万円なので行うべきと考える。</p> <p>答 毎年2～3千万円の予算が必要となるので難しい。</p> <p>問 医師不足対策に3億円のお金を使っているが、教育にこそ使うべきではないか。</p> <p>答 今、医師確保は最重要課題。教育は長い目で見てほしい。</p>   |
| 川戸会場  | <p>問 独居者は緊急医療に不安を感じている。U・Iターン者の確保には小児科の充実が必要と考える。</p> <p>答 地域包括ケアでのICT（スマートフォンの活用）や訪問看護の充実、安心して出産できる環境の確保に努力する。</p> <p>問 健康寿命を延ばす取り組みが必要。市議会でも取り上げてほしい。</p> <p>答 がん検診やメタボ健診の受診率向上を市議会からも言っている。</p> <p>答 建設厚生委員会でも健康寿命を延ばす取り組みを視察している。</p>   |

報告会で寄せられたご意見を  
市長へ届けました

## 市長への意見書（要約）

- ごみ袋の結び紐を長くしてほしい。
- 済生会の産婦人科での研修医制度へ予算を付けてほしい。
- 乗り合いタクシーの導入など、生活交通バスをニーズに合った体制にしてほしい。
- 子育て支援として中学生までの医療費の無料化をしてほしい。
- 医師不足対策だけでなく、教育にお金を使ってほしい。
- 独居世帯が多く救急医療に不安があり、U・Iターン者も安心して産み育てるための小児科の充実を望んでいるため対策を。
- 健康寿命を伸ばす取り組みが必要。圏域の病院で専門的なすみ分けを。
- 済生会グループは高砂ケアセンターや白寿園もあり環境は良い。それを活かしたアピールを。

# 江津市議会活動レポート

## チャリティー余芸大会に出演

(市議会議員クラブ有志)



チャリティー余芸大会に出演し、「赤鼻のトナカイ」、「あの鐘を鳴らすのはあなた」の2曲を披露しました。今回の曲は難しく、参加議員も10名と少なかったため、少々お聞き苦しかったかもしれません。

## 市内企業訪問

(全議員対象)



市内に本社を置き、電線の製造及び販売を行っている株式会社テイコクの工場を見学させていただきました。地場産業の振興、雇用の創出、地域の活性化を図ることを目的に事業所を見学しました。

## 次回 3月定例会

| 日    | 月             | 火             | 水     | 木     | 金   | 土  |
|------|---------------|---------------|-------|-------|-----|----|
| 2/21 | 22            | 23            | 24    | 25    | 26  | 27 |
|      |               |               | 全員協議会 |       |     |    |
| 28   | 29            | 3/1           | 2     | 3     | 4   | 5  |
|      |               |               | 本会議   | 議員連絡会 |     |    |
| 6    | 7             | 8             | 9     | 10    | 11  | 12 |
|      | 本会議<br>(一般質問) | 本会議<br>(一般質問) | 委員会   | 委員会   | 委員会 |    |
| 13   | 14            | 15            | 16    | 17    | 18  | 19 |
|      | 委員会           | 委員会           | 情報交換会 |       |     |    |
| 20   | 21            | 22            | 23    | 24    | 25  | 26 |
|      |               | 本会議           |       |       |     |    |

請願・陳情締切 2月22日午前中まで(郵送不可)

## 議会を見学しよう

江津市議会では皆さんの傍聴をお待ちしております。傍聴をご希望の方は、議会開催日に本庁3階の議会事務局までお越し下さい。

## 議会に参加しよう

議会に対して陳情などを提出することができます。陳情とは、特定の事項について議会などに実状を訴え、適切な措置を要望することです。

## 編集後記



島田 修二

現在のメンバーでの編集は残すところ、あと1号となりました。早いもので、もう2年が経とうとしています。これまで、委員会での視察や研修などに参加し、若手(多田・鍛冶・坪内)委員を主力に、編集方法、表紙の写真、レイアウトなどを工夫して、以前の議会日より比べると少しは手に取りやすく、見やすく、読みやすくなったのではと思っています。今後、市民の皆さまの声や意見などを取り入れて住民参加型の議会だよりをつくっていく所存です。

### 編集・発行責任者

議長 藤田 厚

### 議会広報・情報公開 対策特別委員会

委員長 島田 修二  
副委員長 多田 伸治  
委員 坪内 涼二  
委員 鍛冶恵巳子  
委員 田中 利徳  
委員 田中 直文